

世界に一つの岩石標本製作！ —ジオパークを楽しもう！—



【団体出展】

日本ジオパークネットワーク(東京都)

●どんな工作なの？

私たちの身の回りに当たり前のようにある石は、どこでできてどのように人の生活と関わってきたのでしょうか。この工作では、岩石標本の製作を通じて、石のできたことや、石と人々の文化や歴史との関わりを楽しく学びます(図1)。本物の

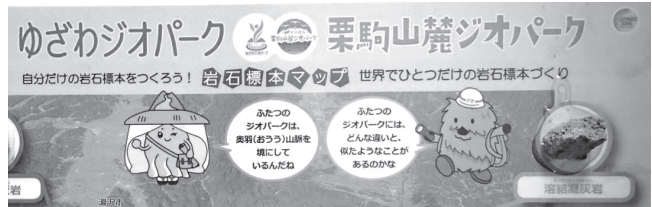


図1

の岩石を用いて、自分の手で世界に一つだけの岩石標本を完成させていきます。標本を作ることが目的ではなく、標本づくりに参加した人に、標本づくりを通じて、岩石をつくった地球活動の素晴らしさや、石があるからこそ生まれた地域独自の暮らしや歴史・文化があることに気づいてもらうことが目的です。

●工作のしかたとコツ

【用意するもの】

岩石標本シート(地域に応じていくつかの種類があります)、標本用岩石片、接着剤

【工作のしかた】

岩石標本シートに岩石片を接着剤で順番に貼ります(図2、3)。

「岩石と人々の暮らしとの関わり」とは何でしょうか。例えば、建物を建てるセメントの原料は、太古の昔にサンゴ礁だった岩石を砕いたものです。包丁が切れなくなれば砥石を使って刃を研ぎます。蒸気機関車を動かす石炭は太古の植物が数億年かけて変化した、燃える岩石です。戦国時代の武将たちが敵に備え、自分の権力を示すために築いた城は、石垣の上に建てられています。ダイヤモンドなどの宝石も岩石です。食べられる岩石でもある岩塩は、料理を味付ける調味料としてだけでなく、食材を長期保存するための保存料として活用されています。野菜や果物を育む肥沃な土は、もともとは岩石が長い年月をかけて風化した天然資源を含んでいるものです。標本づくりの際には、このような岩石のできたことや岩石と私たちの生活との関わりを地球科学や地理、歴史の専門的な視点から考えてみましょう。



図2



図3

●気をつけよう

接着剤がしっかり固まるまで、あまり触らないようにしましょう。

●もっとくわしく知るために

・「平成25年度教育事業報告「ナチュラリスト養成キャンプ」」p.25～35

大野希一「火山を中心とした地形の観察, 岩石の観察, 岩石標本の作製」独立行政法人 国立青少年教育振興機構 諫早青少年自然の家(2014)

・岩石標本の作製や岩石標本シートに関しては、日本ジオパークネットワーク(巻末問い合わせ先一覧参照)までお問い合わせください。